

平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 NKKスイッチズ株式会社
 コード番号 6943 URL <http://www.nkkswitches.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大橋 智成
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 塚正 勉

TEL 044-813-8026

四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	5,052	△13.8	△214	—	△262	—	△502	—
28年3月期第3四半期	5,864	△4.1	299	△53.3	309	△59.6	80	△82.1

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 △230百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 135百万円 (△84.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	△61.00	—
28年3月期第3四半期	9.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	13,344	11,268	84.4	1,368.90
28年3月期	13,683	11,565	84.5	1,404.87

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 11,268百万円 28年3月期 11,565百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
29年3月期	—	3.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	4.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,000	△8.2	△530	—	△620	—	△900	—	△109.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	8,425,200 株	28年3月期	8,425,200 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	193,090 株	28年3月期	193,090 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	8,232,110 株	28年3月期3Q	8,232,309 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載しております業績見通し等の将来に関する記述につきましては、当社グループが本資料の発表日現在にて入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提条件に基づいて作成しております。実際の業績等は、今後の経済情勢や市場動向等に関わるリスク不確定要因により変動する可能性があります。また、業績予想の背景や前提条件等の詳細につきましては、「添付資料」の2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、基調としては緩やかな回復傾向にありますが、新興国経済の減速や、英国のEU離脱問題などによる海外経済への懸念などから、先行き不透明な状況となっております。また、当社が属する産業用スイッチ（操作用スイッチ）市場におきましては厳しい状況が続き、市場全体が低迷いたしております。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間の売上高は50億5千2百万円（前年同期比13.8%減）、営業損失は2億1千4百万円（前年同期は2億9千9百万円の営業利益）、経常損失は為替差損が7千5百万円発生したこと等により2億6千2百万円（前年同期は3億9百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は5億2百万円（前年同期は8千万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

しかしながら当社グループは、3ヵ年の中期経営計画「Accomplish 100」のもと、売上面では販売強化項目である「ネットセールス」「タッチパネル」「IS（多機能操作スイッチ）」「特定市場」の拡販に努めて参りました。

生産面においては、第3の生産拠点となるフィリピンのマクタン工場が今年度より本格稼働し、さらに開発面では、高付加価値商品をタイムリーに市場へ投入するための研究開発環境を整備するなど、グローバル市場における競争力を確固たるものにするための積極的な施策を行っております。また、米国市場での販売体制の抜本的見直しによる流通在庫の圧縮、中国市場でのチャネルを強化すべく中国Eコマースを開始するなど、それぞれの拠点において体質強化策もあわせて展開しており、このような環境変化に対応しうる、次世代を意識した積極的な投資が近い将来実を結ぶよう努力を続けて参ります。

なお、セグメントの概況は次の通りであります。

① 日本

為替は円安傾向にあるものの、依然として海外経済の減速懸念は払拭されておらず、また企業収益の改善傾向が鈍化するなど、国内経済は力強さを欠く状態が続いております。こうした中、当社グループ販売強化項目を中心に積極的に展開して取り組みましたが、当第3四半期連結累計期間の外部顧客向売上高は29億9千1百万円（前年同期比8.1%減）、グループ間の取引を含んだ売上高は43億6千2百万円（同17.4%減）となりました。

② 米国

米国大統領選挙の結果などは為替の乱高下など金融市場の動きに大きく影響し、先行き不透明な状況で推移しております。こうした中、販売チャネルとの取引形態の見直しを進めることにより、流通在庫の大幅削減を実行いたしました。さらには、当社グループ販売強化項目の一つであるカタログディストリビューターを中心とする「ネットセールス」に取り組むなど積極的に施策を展開してまいりましたが、現地通貨ベースでは前年同期比10.2%減となりました。更に為替の影響により当第3四半期連結累計期間の売上高は15億9千万円（前年同期比21.3%減）となりました。

③ アジア

中国経済の成長鈍化が一層顕著となってきており、その影響が中国だけにとどまらず、アジア市場全体においても弱含みに推移しております。こうした中、当社グループ販売強化項目の一つである「特定市場」を中心に市場開拓を行うとともに中国をはじめとする代理店網の強化策などに積極的に取り組んで参りましたが、外部顧客向売上高は現地通貨ベースで前年同期比8.6%減となりました。更に為替の影響により当第3四半期連結累計期間の売上高は23億9千9百万円（前年同期比30.3%減）、外部顧客向売上高は4億6千9百万円（同19.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

資産合計は133億4千4百万円（前連結会計年度末比3億3千9百万円の減少）となりました。

主な要因は、原材料及び貯蔵品の減少（同2億3千万円の減少）、その他流動資産の減少（同2億2千9百万円の減少）によるものであります。

② 負債

負債合計は20億7千5百万円（前連結会計年度末比4千2百万円の減少）となりました。

主な要因は、買掛金の減少（同1億5千8百万円の減少）、長期繰延税金負債の増加（同1億3百万円の増加）によるものであります。

③ 純資産

純資産合計は112億6千8百万円（前連結会計年度末比2億9千6百万円の減少）となりました。

主な要因は、利益剰余金の減少（同5億6千8百万円の減少）、その他有価証券評価差額金の増加（同1億5千7百万円の増加）、為替換算調整勘定の増加（同1億1千4百万円の増加）によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年11月4日に「第2四半期（累計）連結業績予想との差異及び通期業績予想の修正並びに剰余金配当（第2四半期末配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（会計方針の変更）

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響額は軽微であります。

（追加情報）

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,222,265	5,703,553
受取手形及び売掛金	1,286,539	1,168,915
商品及び製品	1,332,990	1,248,876
仕掛品	105,359	96,372
原材料及び貯蔵品	1,312,348	1,081,556
繰延税金資産	172,920	36,791
その他	465,619	235,743
貸倒引当金	△2,908	△2,622
流動資産合計	9,895,134	9,569,186
固定資産		
有形固定資産	1,962,206	2,083,018
無形固定資産	365,100	308,558
投資その他の資産	1,461,076	1,383,744
固定資産合計	3,788,384	3,775,321
資産合計	13,683,519	13,344,507
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,004,615	846,454
未払法人税等	376	7,573
引当金	120,032	48,156
その他	512,842	585,562
流動負債合計	1,637,866	1,487,746
固定負債		
繰延税金負債	131,367	234,373
役員退職慰労引当金	133,000	144,070
退職給付に係る負債	100,526	93,934
その他	115,745	115,450
固定負債合計	480,640	587,829
負債合計	2,118,507	2,075,575
純資産の部		
株主資本		
資本金	951,799	951,799
資本剰余金	833,305	833,305
利益剰余金	9,603,814	9,035,809
自己株式	△160,443	△160,443
株主資本合計	11,228,475	10,660,470
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	320,961	478,262
為替換算調整勘定	15,575	130,198
その他の包括利益累計額合計	336,536	608,461
非支配株主持分	-	-
純資産合計	11,565,012	11,268,932
負債純資産合計	13,683,519	13,344,507

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	5,864,039	5,052,130
売上原価	3,501,794	3,296,380
売上総利益	2,362,244	1,755,750
販売費及び一般管理費	2,063,244	1,970,624
営業利益又は営業損失(△)	299,000	△214,874
営業外収益		
受取配当金	22,730	23,862
受取賃貸料	10,075	12,064
その他	17,469	10,804
営業外収益合計	50,275	46,731
営業外費用		
支払利息	1,064	2,604
売上割引	18,253	8,347
賃貸収入原価	3,917	5,979
投資有価証券売却損	-	1,301
為替差損	15,152	75,803
その他	1,039	402
営業外費用合計	39,426	94,439
経常利益又は経常損失(△)	309,849	△262,583
特別損失		
固定資産除却損	2,045	920
特別損失合計	2,045	920
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	307,804	△263,504
法人税、住民税及び事業税	193,433	67,467
法人税等調整額	33,874	171,176
法人税等合計	227,308	238,643
四半期純利益又は四半期純損失(△)	80,496	△502,147
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	80,496	△502,147

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	80,496	△502,147
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	57,737	157,301
為替換算調整勘定	△2,669	114,623
その他の包括利益合計	55,068	271,924
四半期包括利益	135,564	△230,222
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	135,564	△230,222
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。